

がんばろう！東北

すいかの名産路

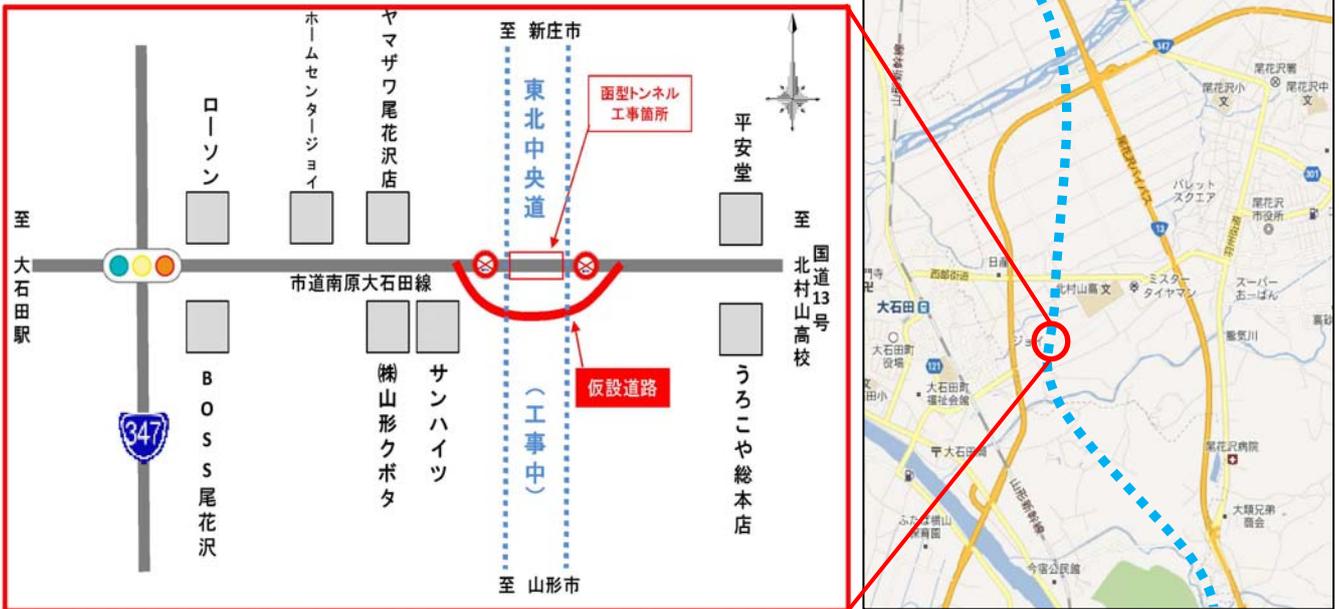
「東北中央自動車道」
「尾花沢新庄道路」
通信

第15号 平成24年3月発行

東北中央自動車道事業 箱型トンネル工事に伴う 尾花沢市道南原大石田線の通行方法変更のお知らせ

東北中央自動車道建設事業に伴う箱型トンネル工事のため、尾花沢市道を仮設道路への通行に切り替えますので、通行の際はご注意ください。

通行規制箇所



工事場所	山形県尾花沢市大字尾花沢地内
工事規制内容及び切替期間	①. 道路切り替え作業に伴う片側交互通行 (昼間)平成24年3月19日(月) ~ 3月24日(土)予定 (昼夜)平成24年3月26日(月) ~ 3月31日(土)予定 ②. 道路切り替え期間 平成24年3月31日(土)~ 12月末(予定) なお、天候や作業の進捗により、日程が前後することがあります。

雪対策状況について



国道や県道上に造った構造物の上に積もった雪の処理を実施しておりますので、事例を紹介します。



【事例紹介① 野黒沢高架橋(尾花新)】 構造物の下を国道13号が通っており交通量が多く、人力で排雪するには危険であることから、電熱シートを設置し雪を溶かしています。○のとおり、雪の量が少なくなっております。



【事例紹介② 福原第一こ道橋(尾花新)】
交通量が少ないことから、下に見張り員を配置し、人力で排雪しました。(3回実施)



【事例紹介③ 大石田町道BOX(中央道)】
交通量が少ないことから、下に見張り員を配置し、人力で排雪しました。(3回実施)

【高橋編集員より一言】

皆さん初めまして、今回より「すいかの名産路」の編集員として参加させて頂くことになりました高橋と申します。編集員として勉強するべく、先月現場へ行って参りました。そこには道路を造る方々の知識と豊富な経験、道路が完成するまでという、生まれて初めて見る貴重な光景が広がっていました。普段当たり前の様に通っている道路ですが、こんなにも凄い物なんだと実感しました。

「すいかの名産路」編集員として頑張りますので、宜しくお願いします。

【建設監督官より一言】

山形地方気象台の3/1付けお知らせによれば、尾花沢市の積雪深(238cm、2/4記録)は、アメダスによる観測開始以来(尾花沢は1979年観測開始)の最も深い積雪を記録したということで、平成18豪雪時(最深積雪深196cm)を遙かに超えているようです。

このような豪雪地帯では、雪対策も事業を進める上で大事な仕事ですので、今回、事例を紹介しました。

また、市道切替も12月までに工事を完了させるために、現在工事を進めておりますので、速度を抑え、安全通行をお願いします。



ご意見
ご感想を
お寄せ下さい

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 尾花沢監督官室
〒999-4221山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1番地(尾花沢国道維持出張所内)
TEL:0237(23)2521 FAX:0237(23)2523

尾花沢国道維持出張所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamacata/syuchou/obai/index.html>
「尾花沢国道維持出張所」で検索してもOK。